教育総務課

市内の人口動向と学校施設の整備について

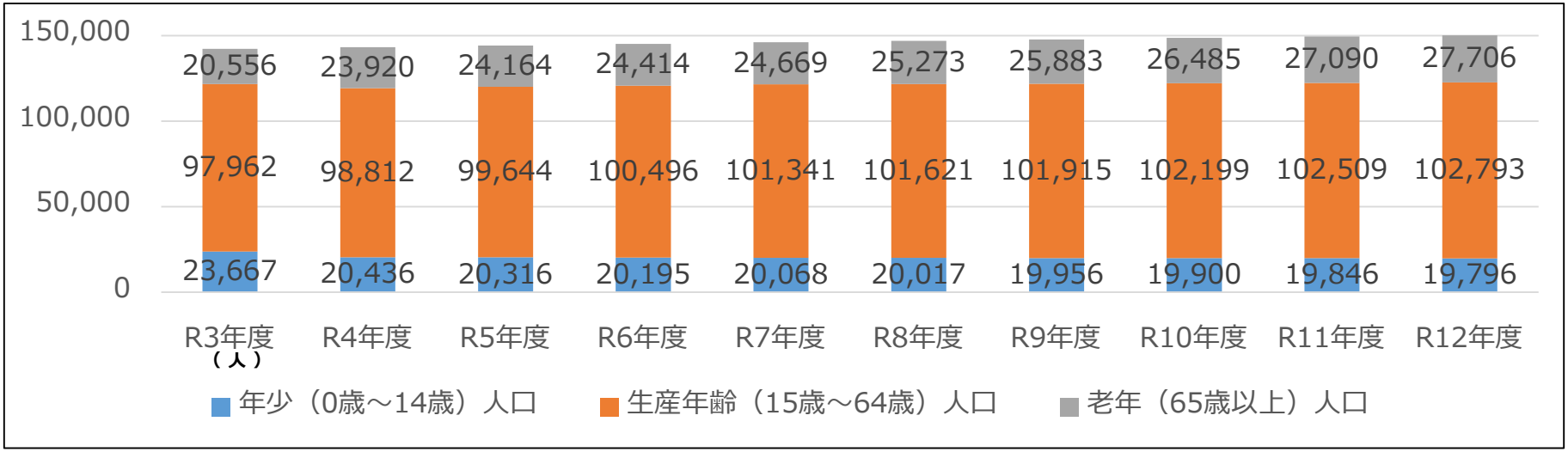
令和５年４月
定例教育委員会資料
教育総務課

市内の人口動向と学校施設の整備について

１．第５次総合振興計画による人口の推計

○総人口及び年齢３区分別人口の推計

年齢区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
老年人口	23,667人	23,920人	24,164人	24,414人	24,669人	25,273人	25,883人	26,485人	27,090人	27,706人
生産年齢人口	97,962人	98,812人	99,644人	100,496人	101,341人	101,621人	101,915人	102,199人	102,509人	102,793人
年少人口	20,556人	20,436人	20,316人	20,195人	20,068人	20,017人	19,956人	19,900人	19,846人	19,796人
計	142,195人	143,168人	144,124人	145,105人	146,078人	146,911人	147,754人	148,584人	149,445人	150,295人



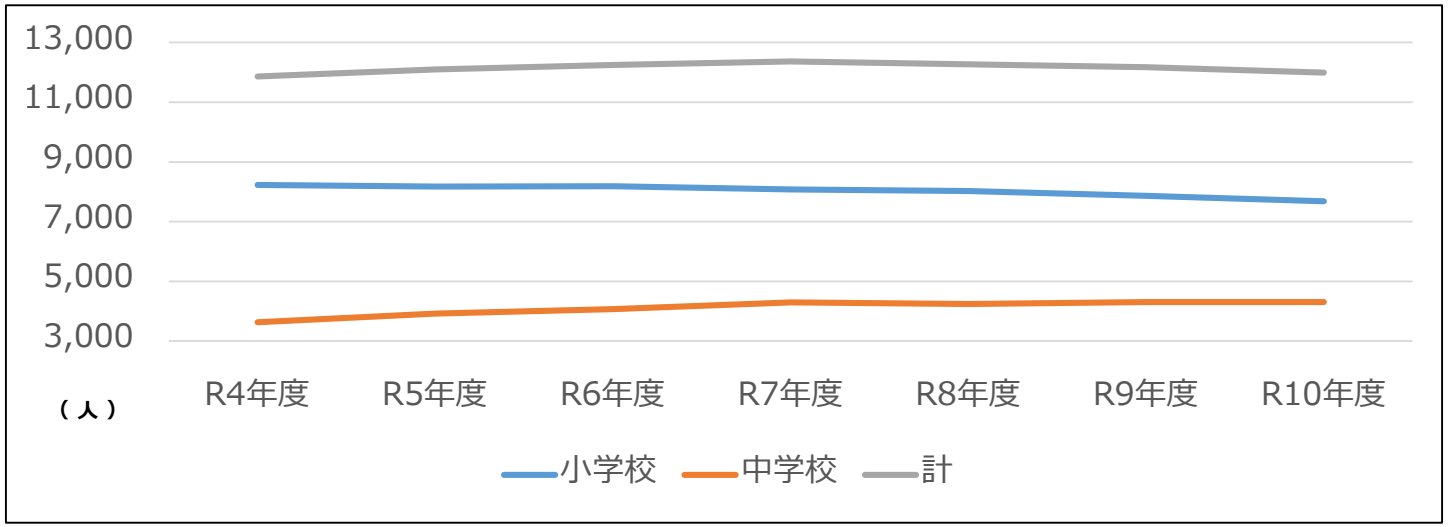
［傾向］ 戸田市の総人口は、第５次総合振興計画の計画期間を通じて増加し、計画の最終年度である令和１２年度（２０３０年度）には、１５０,０００人に達すると見込まれています。また、年少（０～１４歳）人口が横ばい傾向に転じる一方で、老年（６５歳以上）人口は増加を続け、高齢化が進行するものと予測されています。

市内の人口動向と学校施設の整備について

２．令和４年度以降の児童生徒数の推計

○ 児童生徒数の推移

児童・生徒数	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度
小学校	8,231人	8,179人	8,182人	8,079人	8,024人	7,865人	7,681人
中学校	3,631人	3,916人	4,066人	4,292人	4,247人	4,311人	4,306人
計	11,862人	12,095人	12,248人	12,371人	12,271人	12,176人	11,987人



[傾向] 児童生徒数全体では令和１０年度まで微増の傾向となる推計。

市内の人口動向と学校施設の整備について

３．小学校の学級数予測
※住民基本台帳の０～６歳人口による６年先までの見込み

● 各小学校の令和４～１０年度までの学級数予測（令和４年度は実績）

令和４年５月１日時点

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
戸田第一小学校	R4	26	4	30	41
	R5	26	4	30	
	R6	25	4	29	
	R7	26	4	30	
	R8	27	4	31	
	R9	26	4	30	
	R10	27	4	31	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
戸田第二小学校	R4	30	3	33	35
	R5	29	3	32	
	R6	29	3	32	
	R7	29	3	32	
	R8	28	3	31	
	R9	27	3	30	
	R10	25	3	28	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
新曽小学校	R4	21	3	24	27
	R5	22	3	25	
	R6	24	3	27	
	R7	24	3	27	35
	R8	24	3	27	
	R9	24	3	27	
	R10	24	3	27	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
美谷本小学校	R4	12	2	14	14
	R5	12	2	14	
	R6	12	2	14	
	R7	12	2	14	
	R8	12	2	14	
	R9	12	2	14	
	R10	12	2	14	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
笹目小学校	R4	11	2	13	19
	R5	10	2	12	
	R6	10	2	12	
	R7	10	2	12	
	R8	9	2	11	
	R9	8	2	10	
	R10	8	2	10	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
戸田東小学校	R4	33	3	36	37
	R5	33	3	36	
	R6	34	3	37	
	R7	32	3	35	
	R8	30	3	33	
	R9	27	3	30	
	R10	25	3	28	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
戸田南小学校	R4	23	3	26	28
	R5	25	3	28	
	R6	26	3	29	
	R7	27	3	30	
	R8	29	3	32	38
	R9	28	3	31	
	R10	29	3	32	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
喜沢小学校	R4	13	2	15	21
	R5	14	2	16	
	R6	15	2	17	
	R7	16	2	18	
	R8	17	2	19	
	R9	18	2	20	
	R10	18	2	20	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
笹目東小学校	R4	19	4	23	27
	R5	19	4	23	
	R6	20	4	24	
	R7	20	4	24	
	R8	21	4	25	
	R9	21	4	25	
	R10	20	4	24	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
新曽北小学校	R4	22	4	26	27
	R5	23	4	27	
	R6	24	4	28	
	R7	24	4	28	
	R8	24	4	28	
	R9	24	4	28	
	R10	24	4	28	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
美女木小学校	R4	22	3	25	28
	R5	23	3	26	
	R6	23	3	26	
	R7	22	3	25	
	R8	21	3	24	
	R9	20	3	23	
	R10	17	3	20	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
芦原小学校	R4	22	0	22	22
	R5	22	0	22	
	R6	22	0	22	30
	R7	22	0	22	
	R8	21	0	21	
	R9	21	0	21	
	R10	21	0	21	

上限数：普通教室として使用可能な教室数から「-２」（会議室１、少人数教室１）

市内の人口動向と学校施設の整備について

４．中学校の学級数予測
※小学校１～６学年児童数による６年先までの見込み

● 各中学校の令和４～１０年度までの学級数予測（令和４年度は実績）

令和４年５月１日時点

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
戸田中学校	R4	6	3	21	23
	R5	6	3	21	
	R6	6	3	21	
	R7	6	3	22	
	R8	6	3	22	
	R9	7	3	23	
	R10	6	3	23	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
戸田東中学校	R4	5	2	15	22
	R5	6	2	17	
	R6	5	2	18	
	R7	7	2	20	
	R8	6	2	20	
	R9	6	2	21	
	R10	6	2	20	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
美笹中学校	R4	3	2	11	15
	R5	3	2	12	
	R6	3	2	12	
	R7	4	2	13	
	R8	3	2	13	
	R9	4	2	13	
	R10	4	2	13	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
喜沢中学校	R4	5	2	17	18
	R5	5	2	18	
	R6	5	2	19	
	R7	6	2	19	
	R8	6	2	19	
	R9	5	2	18	
	R10	6	2	18	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
新曽中学校	R4	9	1	28	35
	R5	11	1	30	
	R6	10	1	31	
	R7	11	1	33	
	R8	11	1	33	
	R9	11	1	34	
	R10	11	1	34	

学校名	年度	通常学級	特支	合計	上限数
笹目中学校	R4	5	3	20	23
	R5	6	3	21	
	R6	6	3	21	
	R7	6	3	21	
	R8	6	3	20	
	R9	6	3	19	
	R10	5	3	19	

上限数：普通教室として使用可能な教室数から「-１」（会議室１）

● 小中学校全体の学級数予測（令和４年度は実績）

学校名	年度	合計
小学校計	R4	287
	R5	291
	R6	297
	R7	297
	R8	296
	R9	289
	R10	283

学校名	年度	合計
中学校計	R4	112
	R5	119
	R6	122
	R7	128
	R8	127
	R9	128
	R10	127

学校名	年度	合計
小・中学校計	R4	399
	R5	410
	R6	419
	R7	425
	R8	423
	R9	417
	R10	410

市内の人口動向と学校施設の整備について

５．教室等の利用方法

○「35人学級」への引き下げの段階的な移行

小学校の１学級の児童数が、現行「４０人」から「３５人」へ、令和３年度から令和７年度まで、段階的に引き下げられる。

※ 令和５年度は小４が３５人学級への移行対象

○校内サポートルーム「ぱれっとルーム」の設置

子供たちに寄り添いながら、教育相談や学習支援等を行う小学校スクールサポーターを配置。教室でも家でもない居場所として運用。

○第２保健室の設置

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、咳、発熱等の風邪の症状が見られる児童生徒の待機場所として、特別教室などを第２保健室に指定し、使用している。なお、従来の保健室については、けがの対応を行っている。

必要な教室数の増加

市内の人口動向と学校施設の整備について

６.住宅開発に関する対応

○戸田市健全な教育環境確保のための住宅開発抑制に関する指導要綱

本市では、新たな住宅開発があった場合に児童及び生徒の急増によって、学校施設が不足するといった問題が懸念されていることから、学校施設の教室等が不足する地区の住宅開発を一定期間抑制することを目的に要綱を制定し、開発事業者に指導及び協力要請を行っている。なお、教育委員会は各学校施設の受け入れ困難さの指標として受入困難地区等の指定し、ウェブサイト等により周知を行っている。

小中学校の教室不足の解消のためには、増築を積極的に行うべきという考えもあるため、本要綱による開発抑制は最小限となるよう、教室数を確保するための増改築や改修を実施しながら定期的に地区指定等を見直している。

○要綱運用にあたっての考え方

教室数を確保するための増改築を実施するためには、計画・設計・施工という複数の段階を踏む必要があり、どうしても時間がかかってしまう。そのため、要綱に基づく開発事業者との協議の中では、次善の策として規模の縮小や計画の延期の協力要請を行いつつも並行して増改築等の検討を進め、開発抑制は可能な限り少なくするようにしている。

市内の人口動向と学校施設の整備について

７.施設設備の状況

○教室不足による校舎の増築及び校舎の老朽化に伴う改築、校舎改修

◎老朽化及び教室不足に伴う改築

①戸田東小学校・戸田東中学校　（令和４年度でⅢ期に及ぶ全ての工事完成）

②戸田第一小学校　（令和５年３月に西棟・令和６年３月に東棟完成予定）

◎教室不足に伴う増築

①美女木小学校　プレハブ校舎増築　普通教室10＋多目的室　（平成２９年６月設置）

②新曽中学校北校舎増築（鉄骨造）　普通教室10＋特別教室２　（令和２年２月完成）

③新曽小学校（含給食調理場）教室棟増築等工事

（令和４年１１月に給食調理場完成、令和５年２月に増築校舎･令和７年１月に改築校舎完成予定）

④芦原小学校（含給食調理場）教室棟増築等工事　（令和６年度増築校舎完成予定）

⑤戸田南小学校教室棟増築等工事　（令和７年度増築校舎完成予定）

◎教室不足に伴う既存校舎改修

①新曽中学校　（平成３０年度、普通教室１増設）

②笹目中学校　（令和３年度、普通教室３増設）

③新曽小学校　（令和７年度改修予定、音楽室・理科室各１増設）

④新曽北小学校　（令和４年度、普通教室１増設）